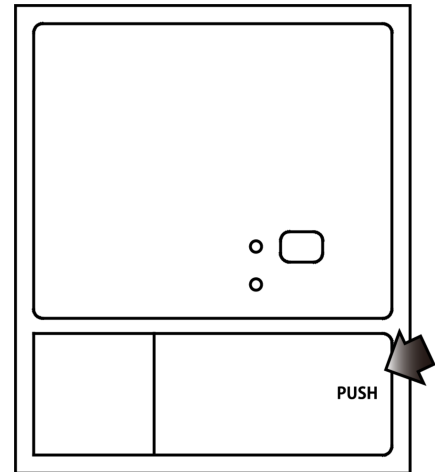
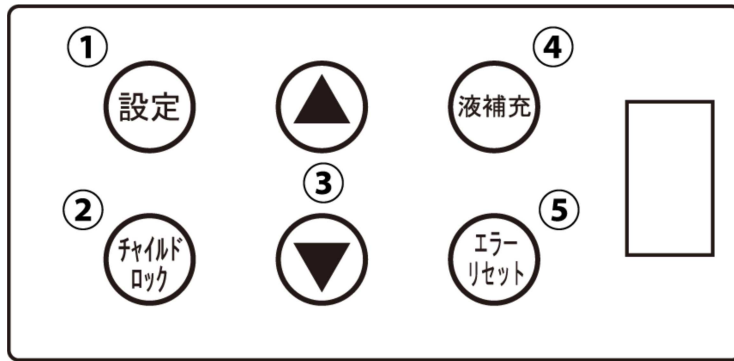


設定について

設定扉を開いて設定を行います。（設定扉のPUSHを押すと開きます。）

電源プラグをコンセントに接続し、電源スイッチをオンにしてください。

設定パネルの説明



1. 設定ボタン

吐出量・吐出時間・生成レンジを設定する場合に押します。

2. チャイルドロックボタン

チャイルドロックの設定/解除する場合は、2秒以上押し続けます。

チャイルドロック設定時は、吐出時間表示になり、近接センサーによる吐出のみ行えます。

※ 工場出荷時は、チャイルドロックは解除されています。

3. ▲（アップ）、▼（ダウン）ボタン

吐出量・吐出時間・生成レンジの設定時に操作します。

吐出量・吐出時間を設定する場合は、▲（アップ）を1回押すと数値が1増加し、▼（ダウン）を1回押すと数値が1減少します。0.5秒以上押し続けると、それぞれ+10と-10刻みとなります。

生成レンジを設定する場合は、1回押す毎にレンジがそれぞれ上下します。（レンジ1～5）

生成レンジについては9ページの「各レンジの有効塩素濃度の目安」を参照してください。

4. 液補充ボタン

電解補助液が無くなると液補充ランプが点滅します。

電解補助液を補充した後に液補充ボタンを押すと、液補充ランプが消灯します。

※工場出荷時は、液補充ランプが点滅しています。

5. エラーリセットボタン

エラー発生時に押すと、エラーを一時的に解除します。

エラー原因を解消しなければ、再びエラーが発生します。

エラー原因を解消するには、15ページの『故障と判断される前に』を参照してください。